

Directed by Daishi Matsunaga  
"HEKISHU"

ASIAN  
THREE  
FOLD  
MIRROR  
2018

北京-ヤンゴン-東京

旅して見つけた

Directed by Degena Yun  
"THE SEA"

大切なもの

アジア三面鏡 2018  
**JOURNEY**

Directed by Edwin  
"VARIABLE NO.3"

若手気鋭監督3人の視点から見える アジアの今

「アジア三面鏡2018: Journey」製作:国際交流基金アジアセンター(ユニバーサル) (東京国際映画祭) 総経プロデューサー:井関博 プロデューサー:伏見朋子 音楽:リン・チャン  
「海」監督・脚本:デグェン 主演:チェンジン、ゴン・チェ 撮影:マー・サイ、「碧朱」監督・脚本:松永大司 主演:長谷川博己 撮影:高詩穎  
「第三の変数」監督:エドウィン 脚本:プリマ・ルスティ 主演:アグニ・プラティスタ、オカ・アントラ、ニコラス・サブトゥラ 撮影:芦澤明子  
配給:マーメイド・フィルム 宣伝:ユニバーサル(東京国際映画祭) 2018/日本/カラー/1:1.85 ©2018 The Japan Foundation, All Rights Reserved.  
"ASIAN THREE FOLD MIRROR 2018: JOURNEY" PRESENTED BY THE JAPAN FOUNDATION ASIA CENTER & TOKYO INTERNATIONAL FILM FESTIVAL © SATORU ISEKI. PRODUCED BY TOMOKO FUSHIMIZU. DIRECTED BY BINH LIM  
"THE SEA" DIRECTED BY DEGENA YUN. STARRING JUN CHEN, ZHE GONG, HUIHUI SAIMA "HEKISHU" DIRECTED BY DAISHI MATSUNAGA. STARRING HIROKI HASEGAWA, HIROKI SHUYUO "VARIABLE NO.3" DIRECTED BY EDWIN. STARRING AGNI PRATISTHA, OKA ANTRARA, NICHOLAS SAPUTRA. MUSIC BY AKIKO ASHIZAWA

JAPAN FOUNDATION 2018 / Japan / color / 1:1.85 / MERMAID FILMS PRESENTS UNIJAPAN ©2018 The Japan Foundation, All Rights Reserved.



# THE SEA

Director : Degena Yun



# HEKISHU

Director : Daishi Matsunaga



# VARIABLE NO.3

Director : Edwin



国際交流基金アジアセンター × 東京国際映画祭 co-produce  
アジア・オムニバス映画製作シリーズ第2弾

## 『アジア三面鏡2018: Journey』

アジアの気鋭監督3名が、ひとつのテーマのもとにオムニバス映画を共同製作するプロジェクト「アジア三面鏡」。シリーズ第2弾『アジア三面鏡2018: Journey』では「旅」をテーマに若手監督がそれぞれの個性で感性豊かな作品を仕上げました。様々な国のスタッフ、キャストが集結した本作では、中国、ミャンマー、日本を旅する人々を描き出しています。また全作品共通キャストとして、インドネシアの国民的俳優ニコラス・サブットゥラが出演。

### 海 監督：デグナー



中国・北京を出発して車で何処かへと向かう母娘。電話で不動産売買について話し込み、常にせわしない母。寺院や親戚の家を訪ね目的地になかなか行こうとしない。娘は不機嫌そうに無関心な態度を示し続ける。やがてふたりは、最近亡くなった父のこと、親戚との関係をめぐり口論の末、怒りを爆発させる。そうしてたどり着いた海で二人がとった行動とは――。普遍的な親子の問題、現代中国特有の人間模様が浮き彫りとなる人間ドラマ。主演は高い演技力に定評のあるベテラン女優チェン・ジンと実力派若手女優ゴン・チェ。

監督代表作 『告別』(15) 第28回東京国際映画祭「アジアの未来」部門 国際交流基金アジアセンター特別賞

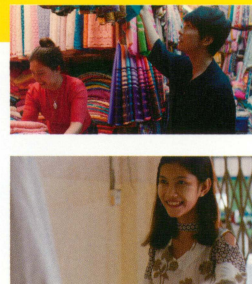


### 碧朱 監督：松永大司



旧い町並みが残る一方で民主化と経済発展が急ピッチに進むミャンマーの首都ヤンゴン。市内をゆったりと走る環状列車に乗り、外の風景を眺める日本人・鈴木。同じ電車に乗り合わせた男に、自分が環状線の速度を倍化する鉄道整備事業に携わっていることを話すと、なぜ速度を上げる必要があるのかと問われ――。街の進化と喪失を背景に主人公・鈴木心の機微を色鮮やかな映像で描き出している。主演は今、最も勢いのある俳優、長谷川博己。ヒロインは監督が現地で発掘した現役大学生の新人、ナンダーミャアウン。

監督代表作 『トイレのピエタ』(15) 第56回日本映画監督協会新人賞他  
『ハナレイ・ベイ』(18) \*2018年10月全国公開

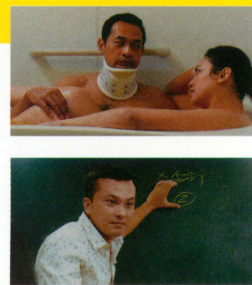


### 第三の変数 監督：エドウィン



舞台は東京。スーツケースを転がし宿泊先へ向かうインドネシア人夫婦、セカールとエディ。彼らを迎えた民泊の主・ケンジは現代のアジア人カップルについて研究するコンサルタントを名乗り、彼らに協力を求める。戸惑う夫婦だが、いつの間にかケンジのペースに巻き込まれ――。エドウィン監督独特のシュールなタッチで展開される不思議な物語。主演は三篇共通キャストでもあるインドネシアの国民的俳優ニコラス・サブットゥラ、同国の人気女優アグニ・プラティスタ、実力派俳優オカ・アンタラ。

監督代表作 『空を飛びたい盲目のブタ』(08) ロッテルダム国際映画祭 国際映画批評家連盟賞 (FIPRESCI 賞) 受賞  
『動物園からのポストカード』(12) ベルリン国際映画祭コンペティション部門入選



『アジア三面鏡2018: Journey』 製作:国際交流基金アジアセンター/ユニビジョン(東京国際映画祭) 統括プロデューサー:井関博 プロデューサー:伏見照子 音楽:リン・チャン  
「海」 監督:脚本:デグナー 主演:チェン・ジン、ゴン・チェ 撮影:マー・サイ 「碧朱」 監督:脚本:松永大司 主演:長谷川博己 撮影:高崎暁  
「第三の変数」 監督:エドウィン 脚本:プリマルスティ 主演:アグニ・プラティスタ、オカ・アンタラ、ニコラス・サブットゥラ 撮影:声澤明子 配給:マーメイドフィルム

JAPAN FOUNDATION

2018/日本/カラー/83分/1:1.85/日本語・英語字幕 © 2018 The Japan Foundation, All Rights Reserved.

[asian3mirror.jfac.jp/2018\\_journey](http://asian3mirror.jfac.jp/2018_journey)

11/9(金)~11/15(木) 1週間限定ロードショー!

第31回東京国際映画祭  
10/25(木)~11/3(祝・土)

東京  
新宿ピカデリー  
050-6864-3011  
[www.smt-cinema.com](http://www.smt-cinema.com)

大阪  
なんばパークスシネマ  
050-6864-7125  
[www.parkscinema.com](http://www.parkscinema.com)

名古屋  
ミッドランドスクエアシネマ  
052-527-8808  
[www.midland-sq-cinema.jp](http://www.midland-sq-cinema.jp)

「アジア三面鏡2018: Journey」  
ワールドプレミア  
10/26(金) TOHOシネマズ 六本木ヒルズ